平成23年5月30日

中学高校保護者様

桜の聖母学院中学高等学校
校長 遠藤 静子

放射線対応及び余震対応等について

新緑の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、先日の総合保護者会資料でお知らせいたしました放射線対応等につきまして、衣替えの時期にもなりましたので、暑さ対策等も含めまして下記の内容をお知らせいたします。

記

1 本校における総合保護者会後の放射線測定値

裏面参照（本校HPにも掲載）

※4月7日：2.7 μ Sv/h 4月13日：2.2 μ Sv/h のグラウンド中央1m高の測定後の値の変動があり、現在1.5 μ Sv/h 前後で減少か横ばい状態になっています。

2 暑さ（熱中症）対策について

①校内生活におきましては、中学生は夏の体育着も可とし、高校生は「衣替えにあたってのお願いとお知らせ（別紙プリント）」に従って活動していただくこととなります。

②気温 28℃を超える場合にはエアコン（外気と内気の循環がない機能になっていません）対応、下回る場合には換気による対応にします。

③窓は開放したままにせず、上記のように換気のみになります。

④上記の対応等により夏休みは延長せず、予定通りに2学期の始業式を行いません。

⑤エアコン稼働15分後と窓閉鎖・窓開放状態の線量は裏面下欄に掲載してあります。

※エアコン稼働時、窓閉鎖、窓開放で数値はほとんど変わりません。

3 余震対応

①総合保護者会資料の通りに実施しております。

※16:30以降は普通教室には残らず、教員管理のできるスタディセンターおよび職員室前応接室・学習機などでの自学自習などの活動に限定しています。

②雨天時の余震避難も考えられますので、コンパクトな折たたみ傘を学校に置き傘として用意してくださるようお願いいたします。（なお、中学生には福島市よりレインコートが配布されました。）